

ROUGH-5 & ROUGH リテーラー アセンブリ マニュアル

cervélo

velo

目次

重要な情報	1
ツールと備品のリスト	2
Rough-5 と Rough パーツリスト	3
小さな部品	4
AB09F ハンドルバー	6
ラフ-5 ST32 システム	7
フレームとコンポーネントの準備	8
デュアルオフセットフォークインサートの取り付け	11
Áspero-5 フォークの準備と取り付け (接着インサート) 13	
Áspero-5 および Áspero フォークの準備と取り付け (圧縮プラグ)	15
ブレーキ ホースのルーティング	17

重要な情報

このマニュアルは、Cervélo販売店がÁspero-5およびÁspero自転車の独自の組み立て要件を満たすためのものです。この自転車の組み立てには専門知識と専用工具が必要です。付属の説明書に従わず、Cervélo指定の部品のみを取り付けないと、不適切かつ危険な組み立てとなり、制御不能やライダーの重傷につながる可能性があります。

このマニュアルは、販売店がすべてのプロの自転車整備士に求められる最低限の知識とスキルレベルを備えていることを前提としています。詳細は<http://www.probma.org/>をご覧ください。

Áspero-5 電線配線と設置	19
Áspero-5 機械ケーブルの配線と設置、Áspero 機械ケーブルの配線と設置	21
ドロップバーポストケーブル配線	23
ドロップバーポストケーブル配線	24
Rough-5 ハンドルバールーティング - 電動	25
Rough-5 ハンドルバーケーブル配線 - 機械式	26
Di2 バッテリーの取り付け	27
シートポストの組み立てと取り付け	28
トップチューブ SmartPak の取り付け	29
タイヤ/リムクリアランス	30
インデックススルーアクスルの取り付け	31
エアロスルーアクスルの取り付け	33

注意: Cervélo では、すべての組み立ておよび調整手順を Cervélo 認定販売店で実行することを強くお勧めします。

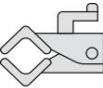







このマニュアルを読んでいるCervélo Áspero-5またはÁsperoの消費者/購入者は、このマニュアルに記載されている手順を実行する前に、Cervéloの正規販売店に相談するか、www.cervelo.com/supportにアクセスすることを勧めます。

ツールと備品のリスト

このマニュアルでは、Áspero-5およびÁspero自転車の調整手順をいくつか説明しています。これらの調整には、以下の工具と部品が必要です。Cervéloは、すべての組み立ておよび調整手順をCervélo正規販売店にご依頼いただくことを強くお勧めします。

注: Shimano や SRAM などの非独自コンポーネントはすべて、地元の販売代理店から入手できます。

注意: このマニュアルは、Cervélo 一般ユーザーマニュアルを補完するために作成されたもので、コンポーネント製造元が提供する組み立ておよび取り付け手順 (この自転車に付属) を補足することを目的としています。

ツール	
	自転車用ワークスタンド (シートポストで自転車を固定するタイプ、またはフォークマウント付きのプロ用スタンド)
	2.5Nm~15Nmの範囲のトルクレンチとアダプタ:
	六角ヘッドインサート: 2mm、2.5mm、3mm、4mm、5mm、6mm、8mm、10mm
	オープンエンドレンチ: 7mm、8mm、10mm、17mm
	ケーブルカッター
	ペンチ
	プラスドライバー
	マイナスドライバー

ツール	
	ペダルレンチ
	ブレーキローターロックリングツール
	油圧ブリードキット
	イソプロピルアルコール
	Di2ワイヤーツール - シマノ
	高品質の自転車用グリースとカーボンアセンブリコンパウンド
	鋸切断ガイド (Park Tool SG-7.2または同等品)
	弓のこ (カーボンおよびアルミニウム専用ブレード付き)

ラフ5&ラフパーツリスト

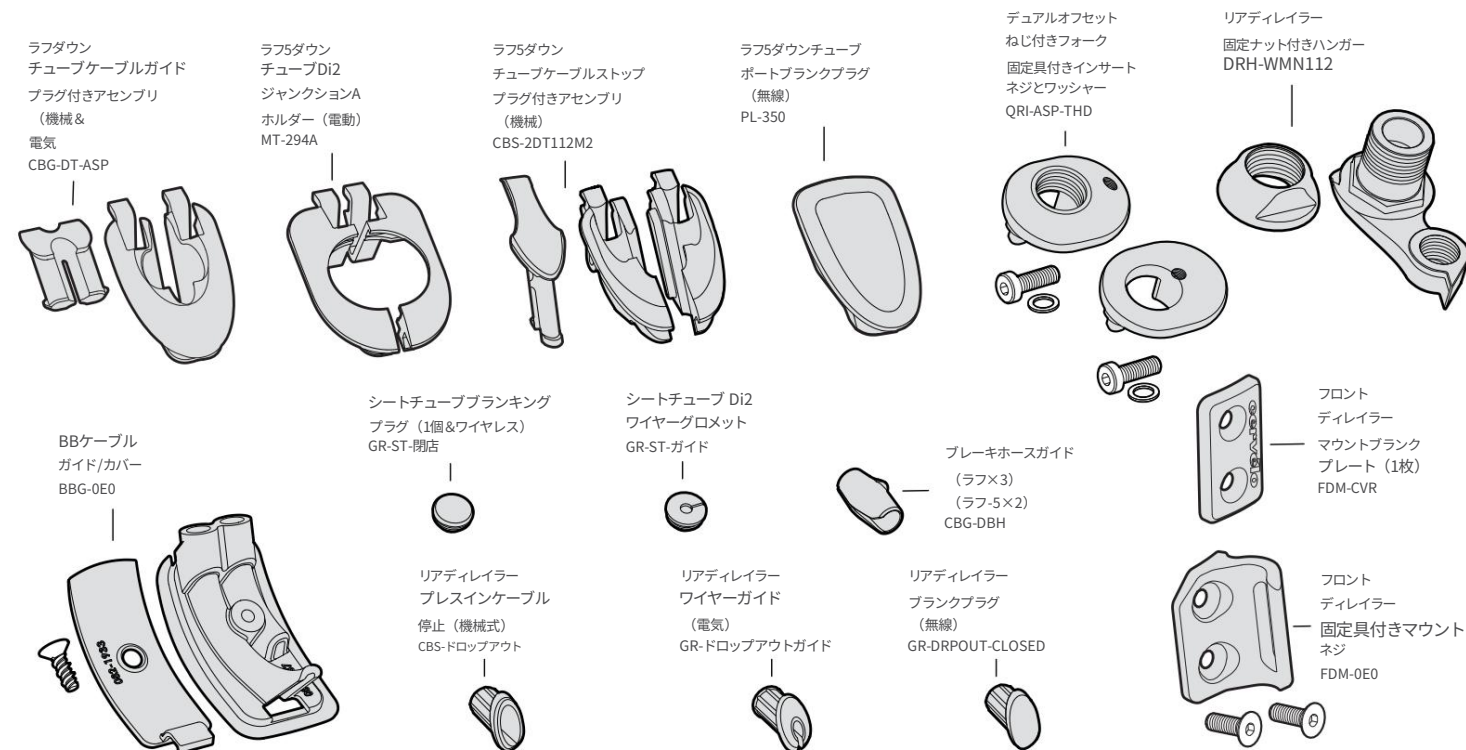
アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
BBケーブルガイド/カバー BBG-0E0	
ディスクブレーキホースガイド CBG-DBH	
フロントブレーキマウントプレート (後方オフセット)	BRP-160-ASP
ダウンチューブケーブルガイド プラグ付きアセンブリ	CBG-DT-ASP
ダウンチューブケーブルストップ / プラグ付きホースガイド	CBS-2DT112M2
ダウンチューブケーブルポート ブラנקプラグ	PL-350
ダウンチューブ Di2 ジャンクションAマウント	MT-294A
リアディレイラーケーブル 停止機械	CBS-ドロップアウト
リアディレイラー ブラנקプラグワイヤレス	GR-DRPOU T-CLOSED
電動リアディレイラー ワイヤーガイド	GR-ドロップアウトガイド

アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
リアディレイラーハンガー (取り 付けナット付き)	DRH-WMN112
フロントディレイラーマウント 固定ネジ付き	FDM-0E0
フロントディレイラーマウント ブラッキングプレート	FDM-CVR
フロントディレイラー ブラנקプラグワイヤレス	GR-ST-閉店
ラフ5ヘッドセット ベアリングトップキャップ	BC-413
Áspero-5 ヘッドセット スプリット 指輪	SR-312
ST32 ステムスパーサーキット	SK-023
D字型ボンドフォーク インサートキット	FKI-359
D字型圧縮 プラグ	FKI-CL005-517A
ボトルボスカバープレート CVR-WB	

アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
デュアルオフセットねじ 固定具付きフォークインサート ネジ	QRI-ASP-THD
アクセサリマウントキット (フロント)	MT-LM-F-004
アクセサリマウントキット (後方)	MT-LM-R-003
インデックス付きフロント スルーアクスル	QRA-LVR-F
インデックス付きリア スルーアクスル	QRA-LVR-R
サーヴェロ フロントエアロ スルーアクスル	QRA-AERO-F
サーヴェロ リアエアロ スルーアクスル	QRA-AERO-R
ダウンチューブプロテクター PRO-DT-ASP	
チェーンステアガード	プロ-CS-ASP
スマートバック 400A	SB-SB05-TT

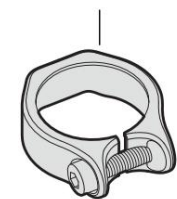
小さな部品

Áspero -5とÁsperoフレームは、電子制御、機械式、油圧式の制御に対応するよう設計されており、変速方式やブランドを問わず、あらゆる変速システムをシームレスに統合できます。そのためには、以下に示すパーツが必要になる場合があります。

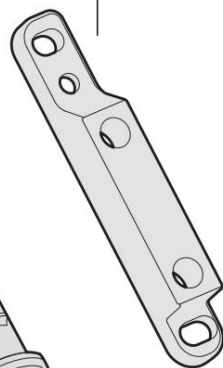


小さな部品

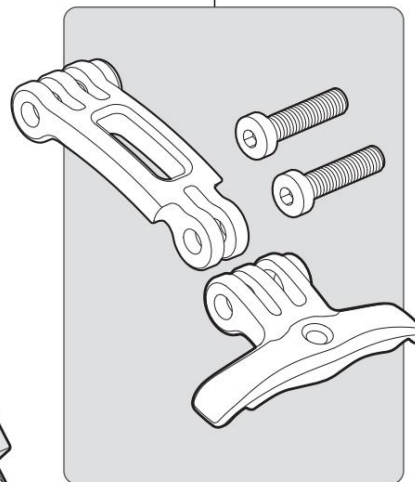
粗い
シートポストクランプ
SPC-SQ-R-2011-A



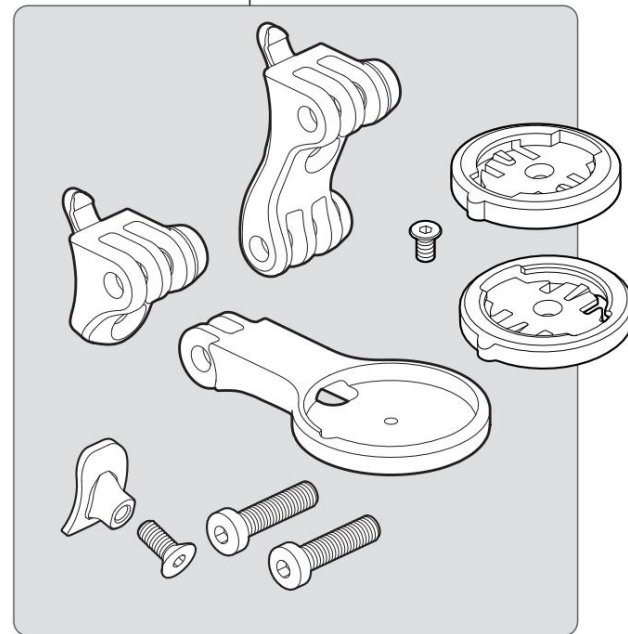
フロントブレーキ
取り付けプレート
(後方
オフセット)
BRP-160-ASP



アクセサリマウント
キット (リア)
MT-LM-R-003

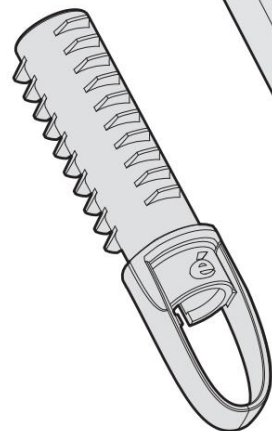


アクセサリマウント
キット (フロント)
MT-LM-F-004



取り付け手順については、10 ページと 28 ページを参照してください。

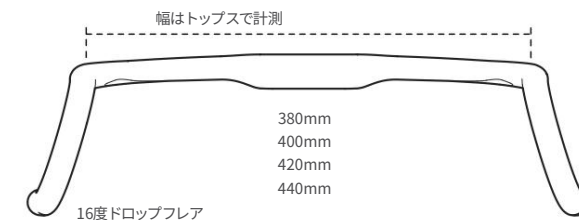
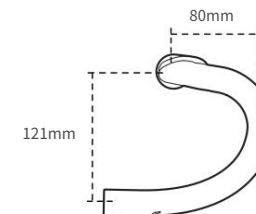
シートポスト
バッテリーマウント
MT-BINT-SP2



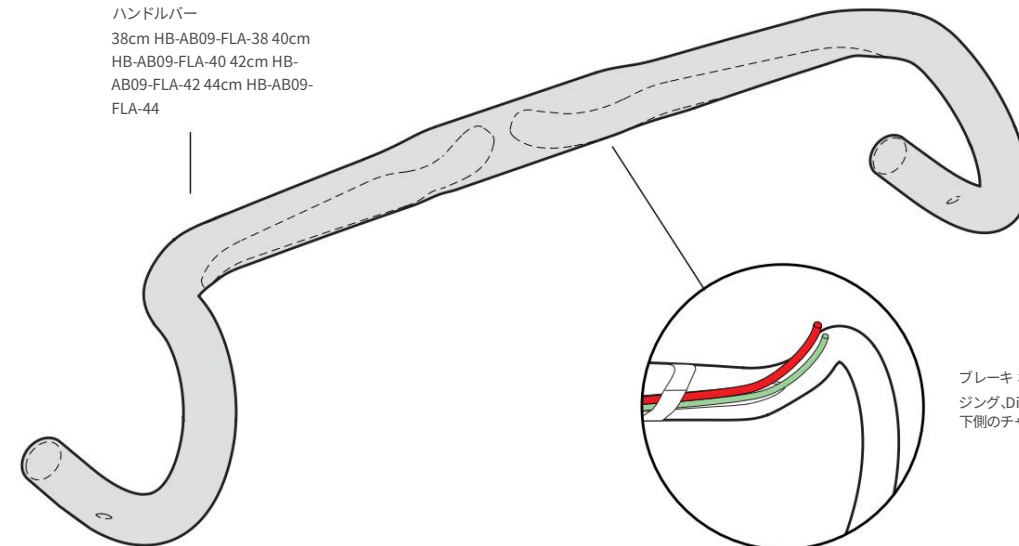
AB09F ハンドルバー

⚠ WARNING

ハンドルバーとステムの組み立てには、本書で指定された部品のみを使用してください。指定された部品を使用せず、付属の組み立て手順に従わないと、走行中に制御不能になり、重傷を負う可能性があります。



サーヴェロ AB09F
ハンドルバー
38cm HB-AB09-FLA-38 40cm
HB-AB09-FLA-40 42cm HB-
AB09-FLA-42 44cm HB-AB09-
FLA-44

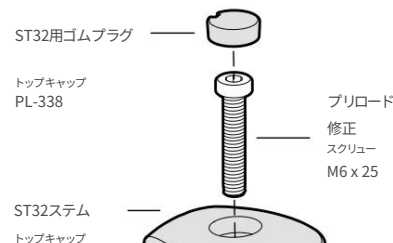


ブレーキ ホース、ケーブル ハウ
ジング、Di2 E-Wire は、ハンドルバーの
下側のチャンネル内を通ります。

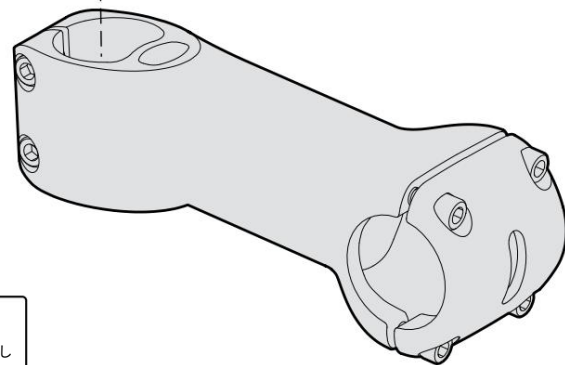
ラフ5 ST32 ステム

サーヴェロ ST32 ステム
(アルミニウム)

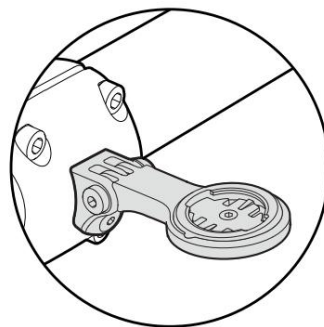
70mm ST-A032-70
80mm ST-A032-80 90mm
ST-A032-90 100mm ST-
A032-100 110mm ST-
A032-110 120mm ST-
A032-120 130mm ST-
A032-130



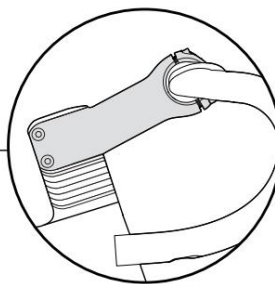
フォークを締める
ステアラー固定ネジを
5Nmにします。



ステムフェースプレ
ートの固定ネジを6Nmに
締めます。



ST32互換
アクセサリマウントキット (フロント)
(MT-LM-F-004) 。組み立て手順については
10ページをご覧ください。



ST32 ステムは反転してスタ
ックを追加できます。

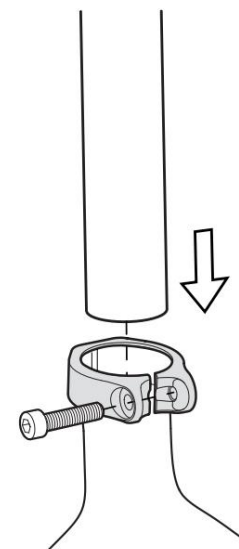
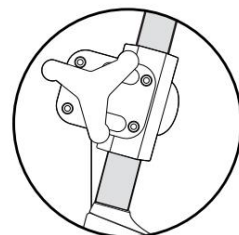
WARNING

ハンドルバーとステムの組み立てには、本書で指定された部品のみを使用してください。指定された部品を使用せず、付属の組み立て手順に従わないと、走行中に制御不能になり、重傷を負う可能性があります。

フレームとコンポーネントの準備

WARNING

固定されたシートポストのみを使用してフレームを保持します。
トップチューブをクランプするとフレームが損傷し、保証が無効になる場合があります。



1. フレームとフレームに挿入するシートポストにカーボンペストを塗布します。
2. シートポストをフレームに挿入します。
3. シートポストクランプ (SPC-SQ-R-2011-A) の高さを調整し、最大6Nmにトルク調整します。

リアディレイラーハンガー固定ナットに軽くグリスを塗り、リアディレイラーハンガー (DRH-WMN112) を指で締め付けます。最終締め付けはリアホイールの取り付け後に行います (32ページ参照)。

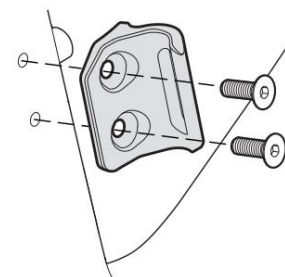
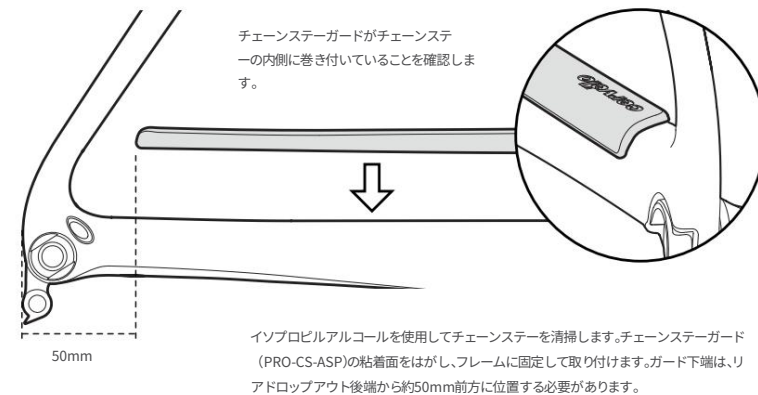
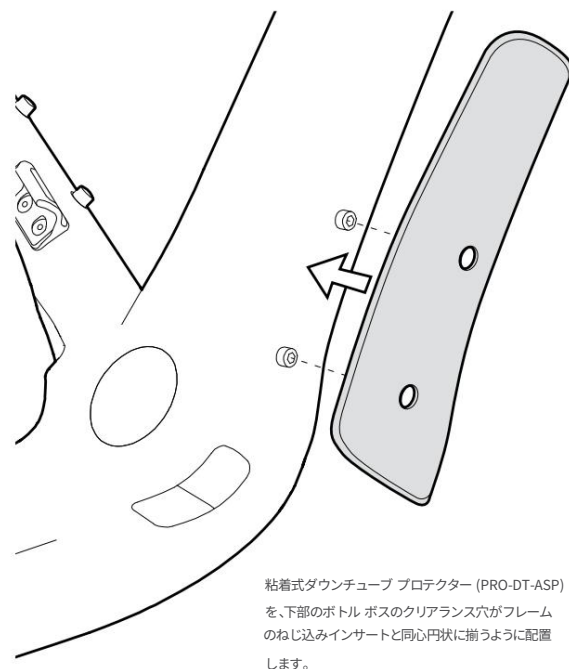
WARNING

後輪を取り付けていない状態でリアディレイラーハンガーアセンブリを本締めしないでください。そうしないと、ディレイラーの位置がずれ、変速が悪くなります。

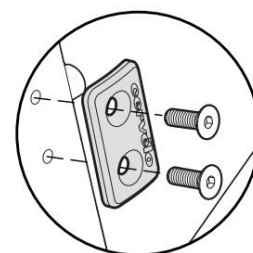
WARNING

トリミングが必要な場合、最終的な長さは、シートポストがフレーム内に70mm以上残るように、またはシートポストに記載されている最小挿入寸法のいずれか大きい方を考慮してください。この要件を満たさない場合、保証の対象外となるフレームの損傷、またはライダーの重傷につながる可能性があります。

フレームとコンポーネントの準備

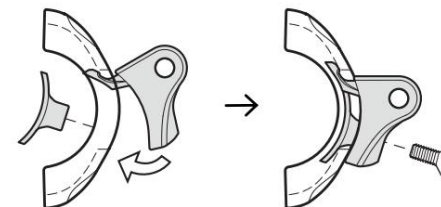


フロントディレイラーマウント (FDM-0E0)を2本の固定ネジでフレームに固定します。3Nmで締め付けます。

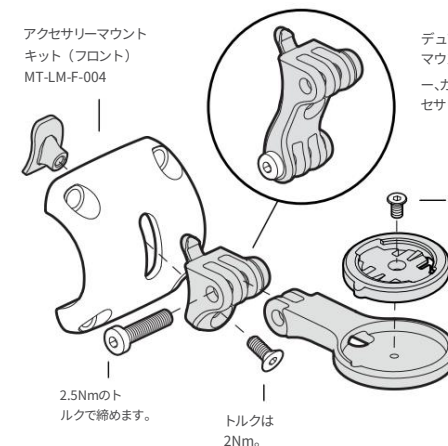


1x チェーンリング セットアップの場合は、プランキングプレート (FDM-CVR) を使用します。

アクセサリ マウント (フロント) を取り付けするには、ST32 ステム フェースプレートに角度を付けてマウントし、2Nm にトルクをかけます。



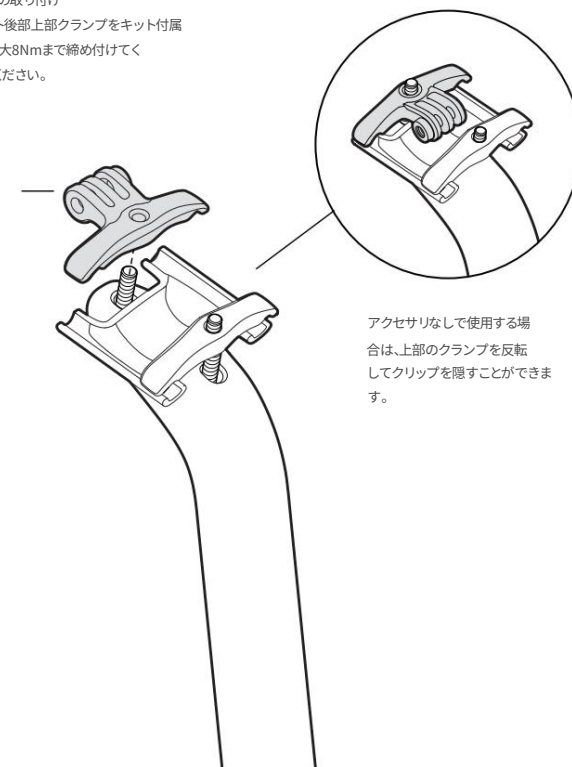
アクセサリマウント
キット (フロント)
MT-LM-F-004



アクセサリ マウント (フロント) には、Garmin および Wahoo コンピューター用のインサートが含まれています。

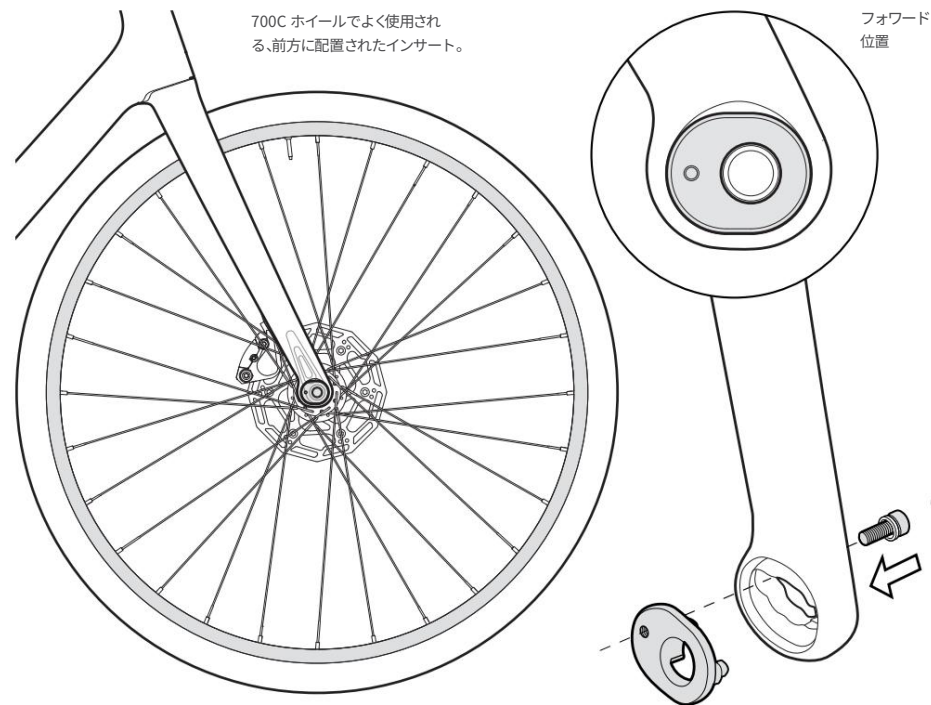
アクセサリマウント (リア)の取り付け (MT-LM-R-003)、シートポスト後部上部クランプをキット付属のものに交換してください。最大8Nmまで締め付けてください。28ページも参照してください。

アクセサリマウント
キット (リア)アッパー
クランプ



デュアルオフセットフォークインサートの取り付け

Ásperoフォークインサートは、バイクのハンドリングジオメトリを調整するために、前方または後方のどちらの位置にも取り付けすることができます。両方のインサートが正しく同じ位置に取り付けられていることを確認してください。

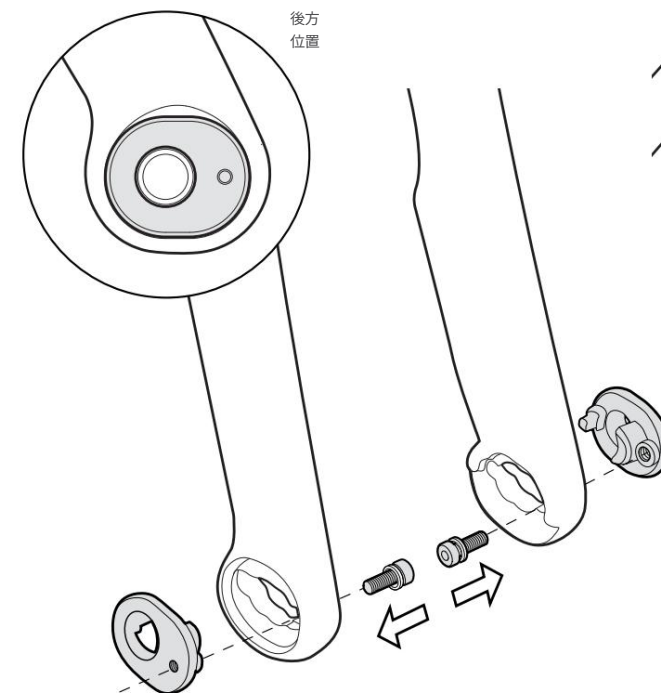


付属のM4固定ネジに軽くグリスを塗布します。オフセットフォークインサート (QRI-ASP-THD) と固定ネジを取り付け、軽く締め付けます。

1. ホイールを取り付けない状態で、車軸を取り付け、フランジがフォークのドロップアウト面に接触し、フォークブレードを圧縮しない程度まで締めます。
2. 固定ネジを3Nmに締めます。
3. 車軸を取り外し、ホイールを取り付けます。
車軸を取り付けて12まで締めます。
15Nm。
4. 車軸とホイールを取り外し、固定ネジを 3Nm に再度締め付けます。

⚠ WARNING

フォーク インサートを後方位置で使用する場合は、Cervélo フロントブレーキ取り付けプレート (後方オフセット) (BRP-160-ASP) を取り付ける必要があります。



650B ホイールでよく使用される後方に配置されたインサート。

インサートを後方位置に取り付ける場合は、標準のフォークブレーキプレートを付属のフロントブレーキプレートに交換してください。
ブレーキ取り付けプレート (後方)
オフセット (BRP-160-ASP)

BRP-160-ASP

ÁSPERO-5 フォークの準備と取り付け（接着インサート）

1. ベアリングポケットにグリスを塗り、上部および下部のヘッドセットベアリングをフレームに取り付けます。

2. フレームに付属のフォークを完全なヘッドセット、必要なスパーサー、ステムを備えたヘッドチューブ。

3. 必要最低限の圧力をかける
アセンブリが完全に固定されていることを確認してください。ステムの上部にあるステアチューブに印を付けます。

4. フォークを取り外し、最初の印から4mm下の位置にフォークステアラーチューブの明確な印を付けます。この印がステアラーチューブのカットラインとなるため、この測定値が正しいことを確認してください。

5. フォークステアラーをトリミングするには、カーボンの切断に適したのこぎり切断ガイドのみを使用してください。

WARNING

炭素複合材料の切断時に発生する粉塵を吸い込まないようにしてください。

6. ステアラー チューブの切断端の内側を慎重に研磨して斜面を作り、接着フォーク インサートをはめ込みます。

7. ボンデッドフォークインサートを仮組みして、インサートの端にのみ触れるように注意しながら、ステアラー チューブの端にぴったりとフィットします。

8. ステアチューブが短すぎてインサートの上部フランジが接触しない場合

フォークの上部から、取り外す前に露出部分の長さを測ります。アルミ切断に適した新しい鋸刃を使用して、ボンデッドフォークインサートの下部から同じ長さを切り取り、ヤスリで鋭利なエッジを取り除きます。接着する前に、インサートを再度試し打ちして、正確にフィットすることを確認してください。

CAUTION

インサートを切断する必要がある場合、32mm以上削らないでください。フォークステアラーに完全に収まらない場合は、Cervéloカスタマーサービスにお問い合わせください。

9. イソプロピルアルコールを使用して内部を清掃します
ステアラーチューブとボンデッドの外側
フォークインサート。

10. 2液エポキシを完全に混ぜて塗布します
木製のミキシングスティックでフォークインサートの外側の表面をこすります。

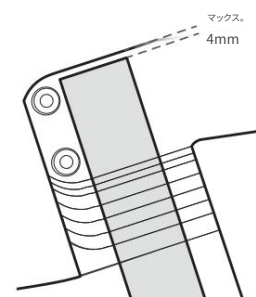
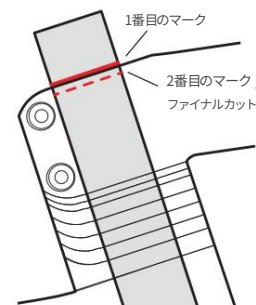
11. 広がった端がステアラーの上部と面になるまで、ボンデッド フォーク インサートをステアラーにゆっくりと差し込みます。

12. イソプロピルアルコールワイプを使用して、ステアラーチューブの外側の表面から余分な接着剤を拭き取ります。

13. フォークを脇に置いて
硬化期間中はそのままにしておきます。

WARNING

ステアラー チューブを不適切に切断すると、重大な傷害または死亡につながる可能性のある故障が発生する可能性があります。

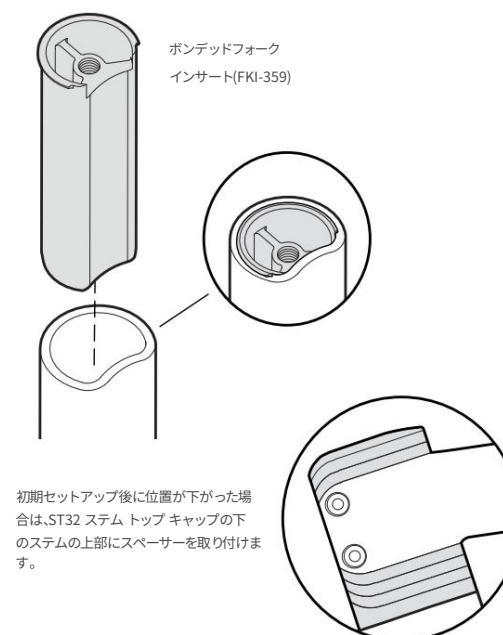


WARNING

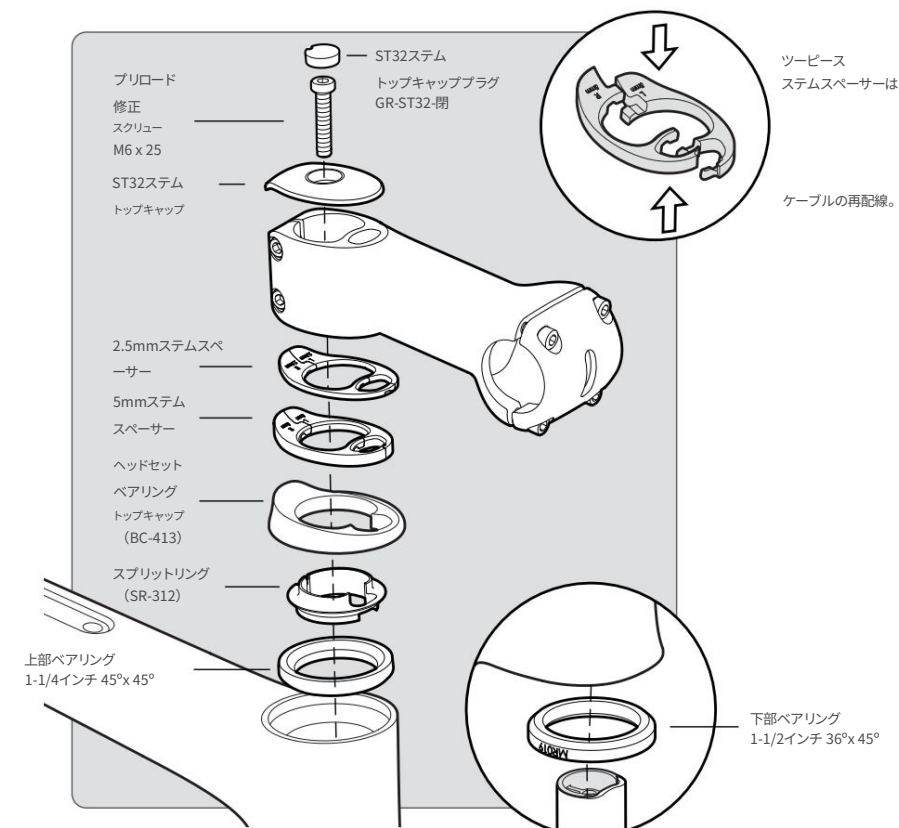
超過しないでください
ベアリングトップキャップ
を含めたスパー
ーの合計高さは最大 50
mm です。

WARNING

Cervéloのフレームとフォークは互いに連携して動作するように設計されています。異なるサイズのフォークに交換する場合は、Cervéloカスタマーサービスにお問い合わせいただき、フレームとの互換性をご確認ください。



初期セットアップ後に位置が下がった場合は、ST32 ステム トップ キャップの下
のステムの上部にスパーサーを取り付けま
す。

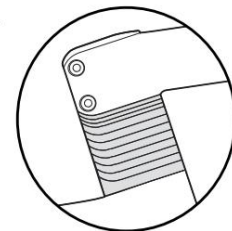
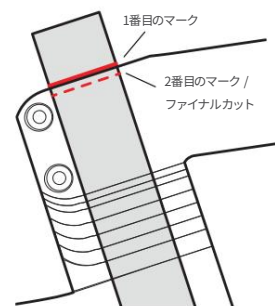


ÁSPERO-5 および ÁSPERO フォークの準備と取り付け（圧縮プラグ）

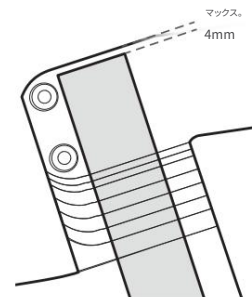
- ベアリングポケットにグリスを塗り、上部および下部のヘッドセットベアリングをフレームに取り付けます。

ラフ5

- フレームに付属のフォークを完全なヘッドセット、必要なスペーサー、ステムを備えたヘッドチューブ。
- アセンブリが完全に固定されていることを確認するために必要な最小限の圧力を加えます。ステムの上部にあるステアチューブに印を付けます。
- フォークを取り外し、最初の印から4mm下の位置にフォークステアラーチューブの明確な印を付けます。この印がステアラーチューブのカットラインとなるため、この測定値が正しいことを確認してください。
- フォークステアラーをトリミングするには、カーボンの切断に適したのこぎり切断ガイドのみを使用してください。
- 適切な圧縮プラグを挿入し、トルクを調整します。8Nmまで。



WARNING
ベアリングトップキャップを含めたスペーサーの合計高さが最大 50 mm を超えないようにしてください。



D型圧縮プラグ
(FKI-CL005-517A)。

D字型コンプレッションプラグをフォークステアラーに取り付けます。トルクは8Nmです。

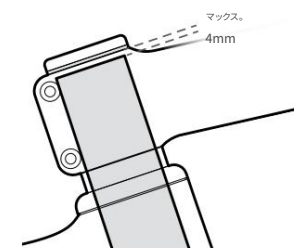
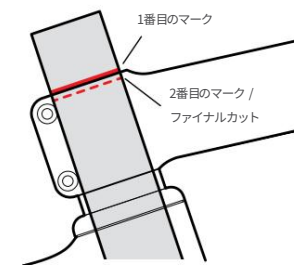
WARNING

炭素複合材料の切断時に発生する粉塵を吸い込まないようにしてください。

WARNING

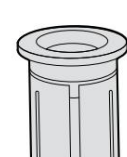
ステアラーチューブを不適切に切断すると、重大な傷害または死亡につながる可能性のある故障が発生する可能性があります。

粗い

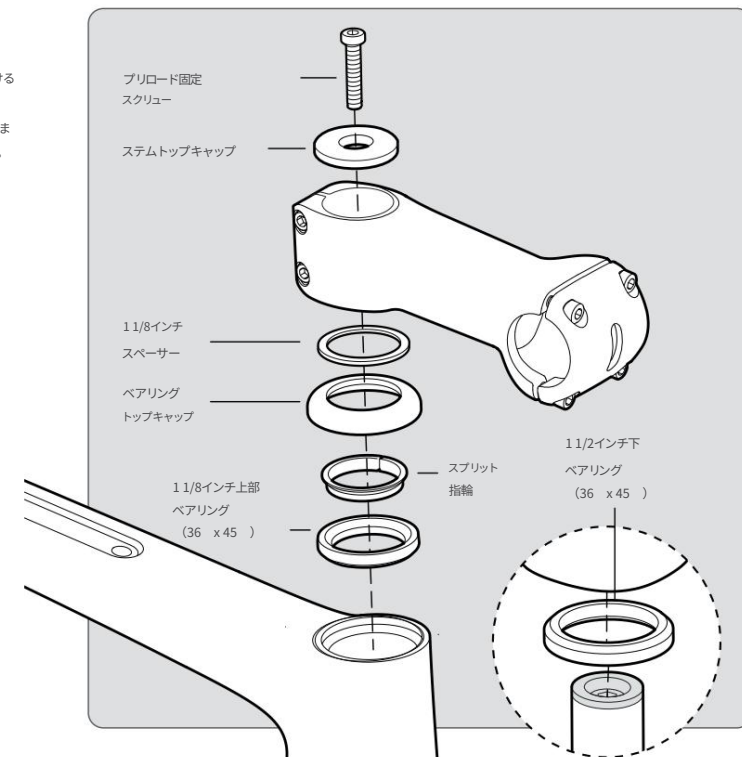
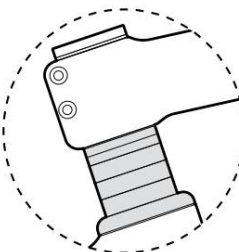


WARNING

ベアリングトップキャップを含めたスペーサーの合計高さが最大 50 mm を超えないようにしてください。



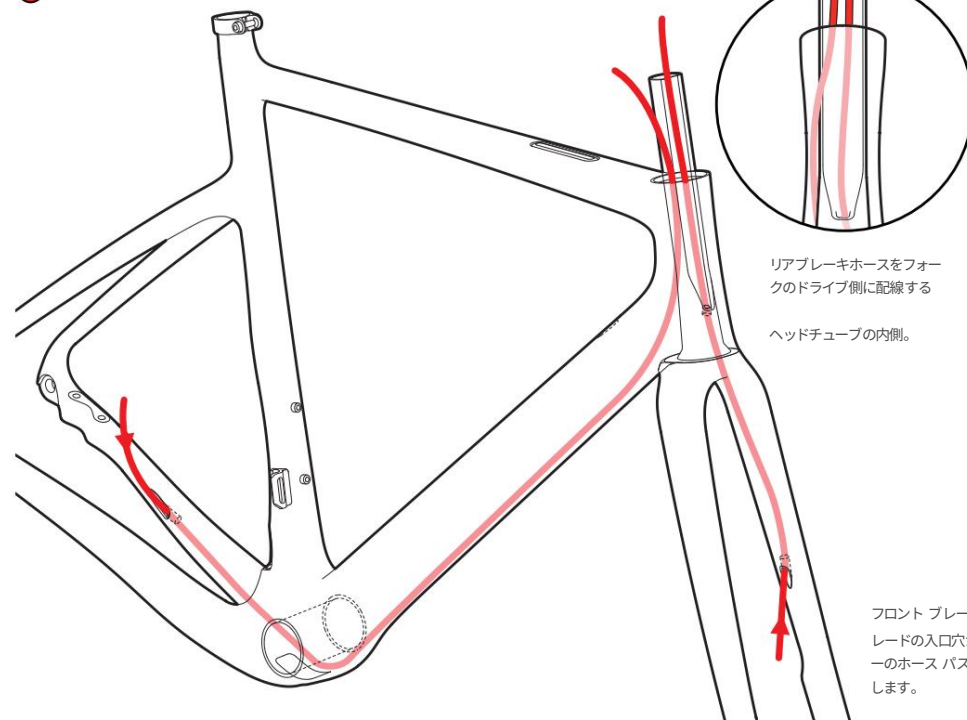
1 1/8インチを取り付ける
圧縮プラグをフォーク
ステアラーに差し込みま
す。トルクは8Nmです。



ブレーキホースの配線

ラフ5

● ブレーキ



リアブレーキホースをフォークのドライブ側に配線する
ヘッドチューブの内側。

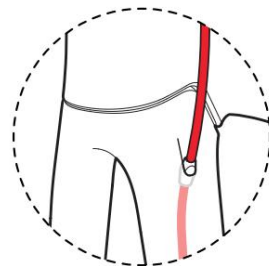
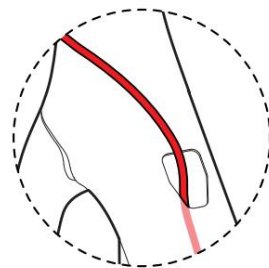
リアブレーキホースをチェーンステーから始めて、ダウンチューブの内部ケーブルポートを通して配線します。

フロントブレーキホースをフォークブレードの入口穴からホース出口まで配線します。

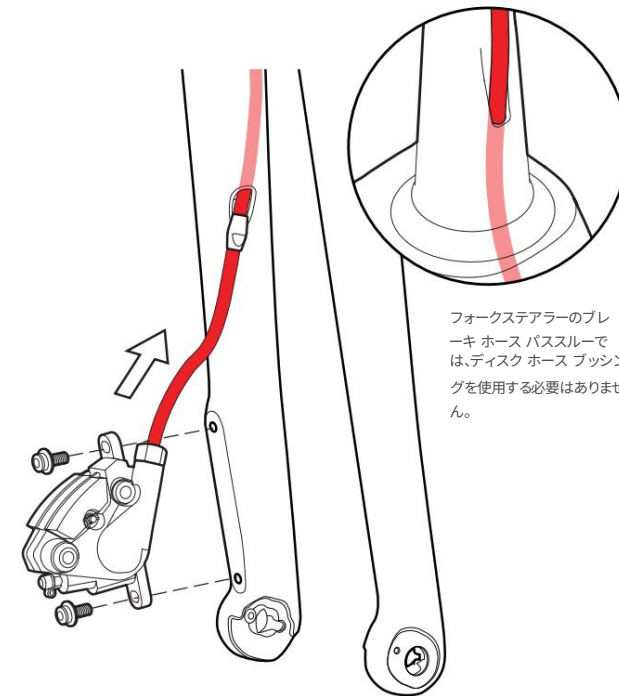
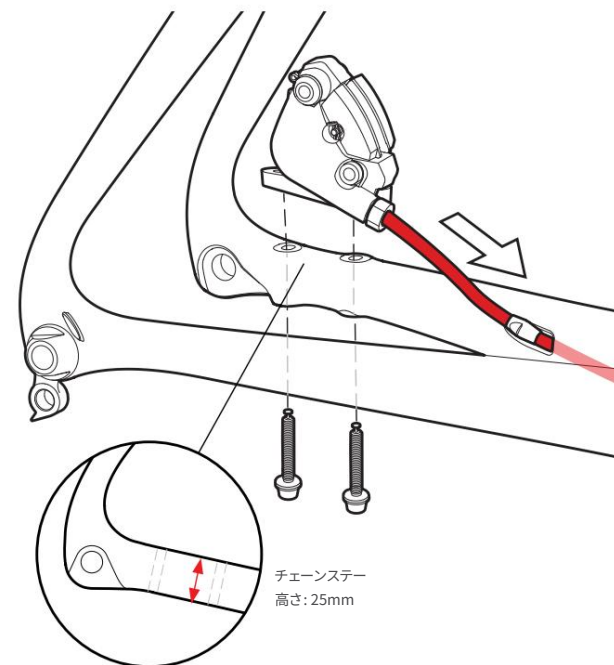
上部フォークブレードの外側にある貫通穴

フロントブレーキホースをフォークブレードの入口穴から配線し、フォークステアラーのホースパススルー穴から出るようにします。

粗い



ディスクホースブッシング (CBG-DBH)を使用して、油圧ブレーキホースをフレームとフォークに通します。メーカーの指示に従ってキャリパーを取り付け、調整します。



これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的でのみ提供されています。詳細については、コンポーネントメーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

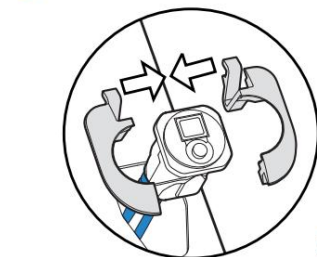
ÁSPERO-5 電線配線と設置

これらの配線図は、製造元のインストール手順を補足することのみを目的としています。

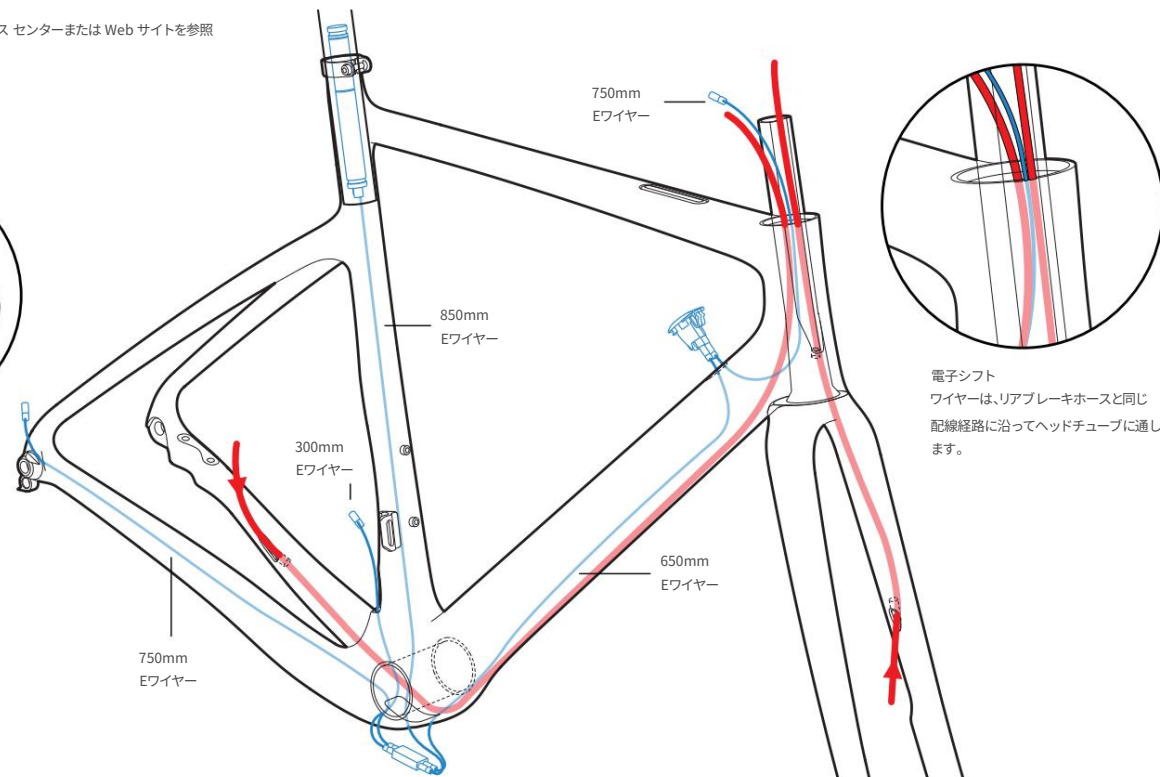
詳細については、コンポーネント製造元のサービス センターまたは Web サイトを参照してください。

● ブレーキ

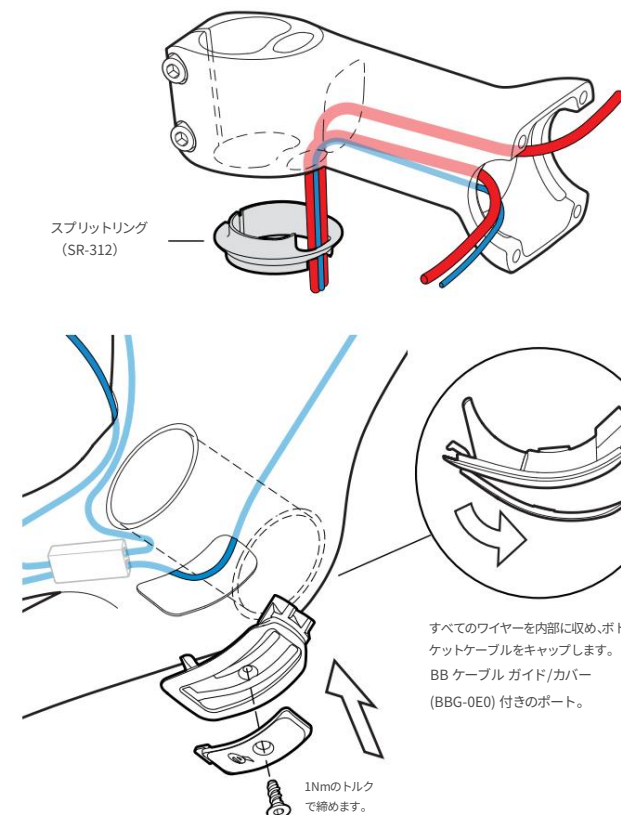
● Eワイヤー



Di2ジャンクションをインストールする
ダウンチューブDi2のA
ジャンクションAホルダー
(MT-294A)。



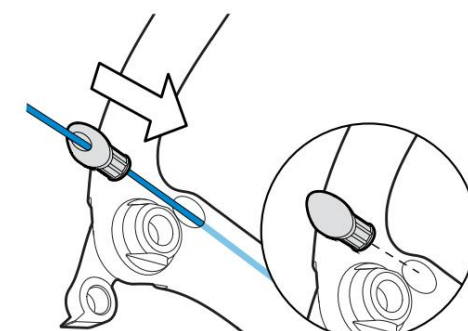
電子シフト
ワイヤーは、リアブレーキホースと同じ
配線経路に沿ってヘッドチューブに通し
ます。



すべてのワイヤーを内部に収め、ボトムブラ
ケットケーブルをキャップします。
BB ケーブル ガイド/カバー
(BBG-0E0) 付きのポート。

1Nmのトルク
で締めます。

E ワイヤーがスプリット リングの開
口部を通過するとき、2 つの
ブレーキ ホースの間の前方に配置さ
れていることを確認します。



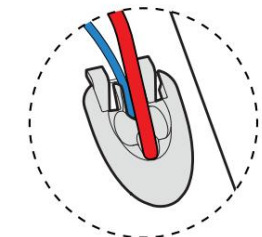
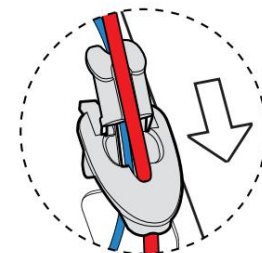
リアディレイラーワイヤ
ーガイド (GR-DRPOUT-GUIDE)
を取り付けます。

ワイヤレス シフト システムの場合は、リ
アディレイラー ブランキング プラグ (GR-
DRPOUT-CLOSED) を取り付けます。

粗い

Áspero Downを使用してダウ
ンチューブに制御ワイヤーを通します

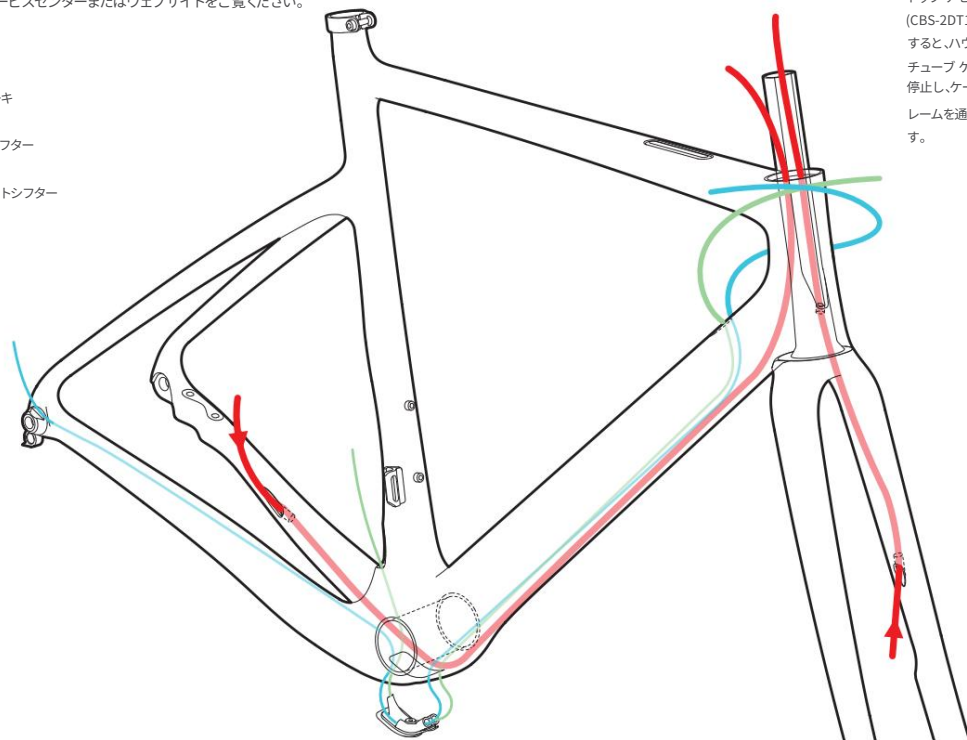
チューブケーブルガイド
プラグ付きアセンブリ
(CBG-DT-ASP)



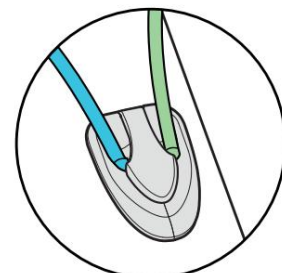
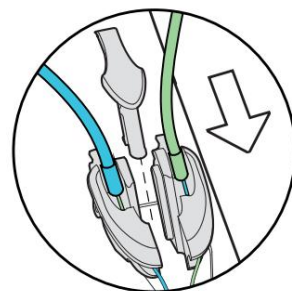
ÁSPERO-5 機械ケーブル配線と設置

これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的のみ提供されています。詳細については、コンポーネントメーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

- ブレーキ
- リアシフター
- フロントシフター

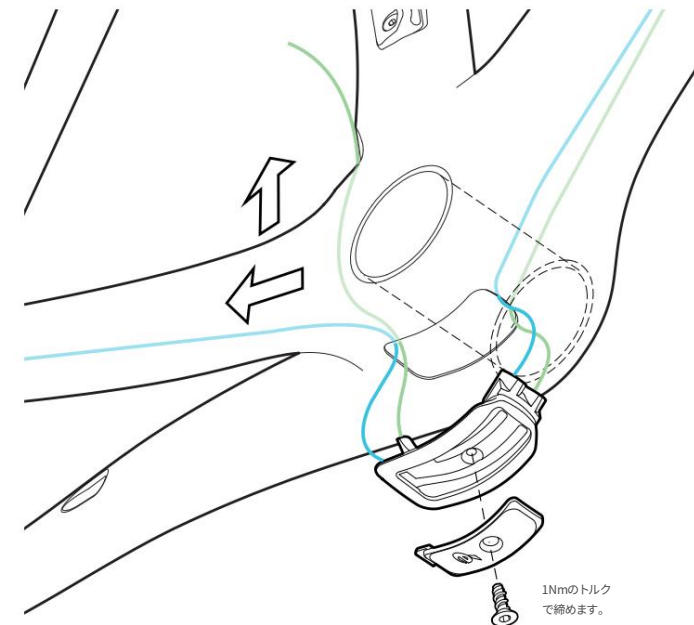


ダウンチューブ ケーブル ストップ アセンブリ (CBS-2DT112M2) を使用すると、ハウジングがダウンチューブ ケーブル入力ポートで停止し、ケーブルのみがフレームを通してできるようになります。

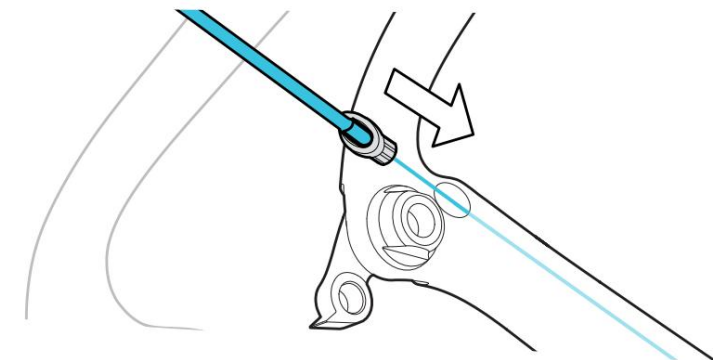


ダウンチューブケーブルストップアセンブリ (CBS-2DT112M2) ブレーキホースパススルーの空シール

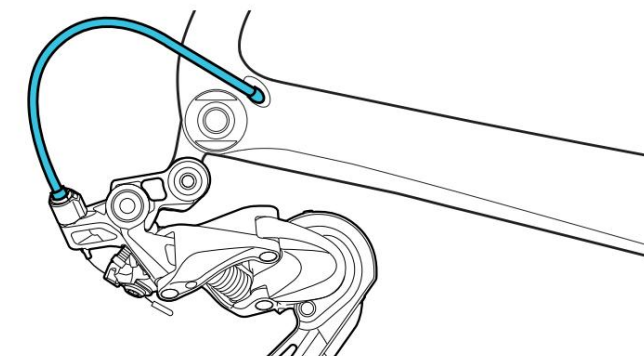
プラグを使用します。



フロントケーブルは非ドライブサイドのスロットを横切り、シートチューブの方向に通します。リアケーブルはドライブサイドのスロットを通り、チェーンステーに沿って通します。完了したら、BBケーブルガイド/カバー (BBG-0E0) を所定の位置に固定します。



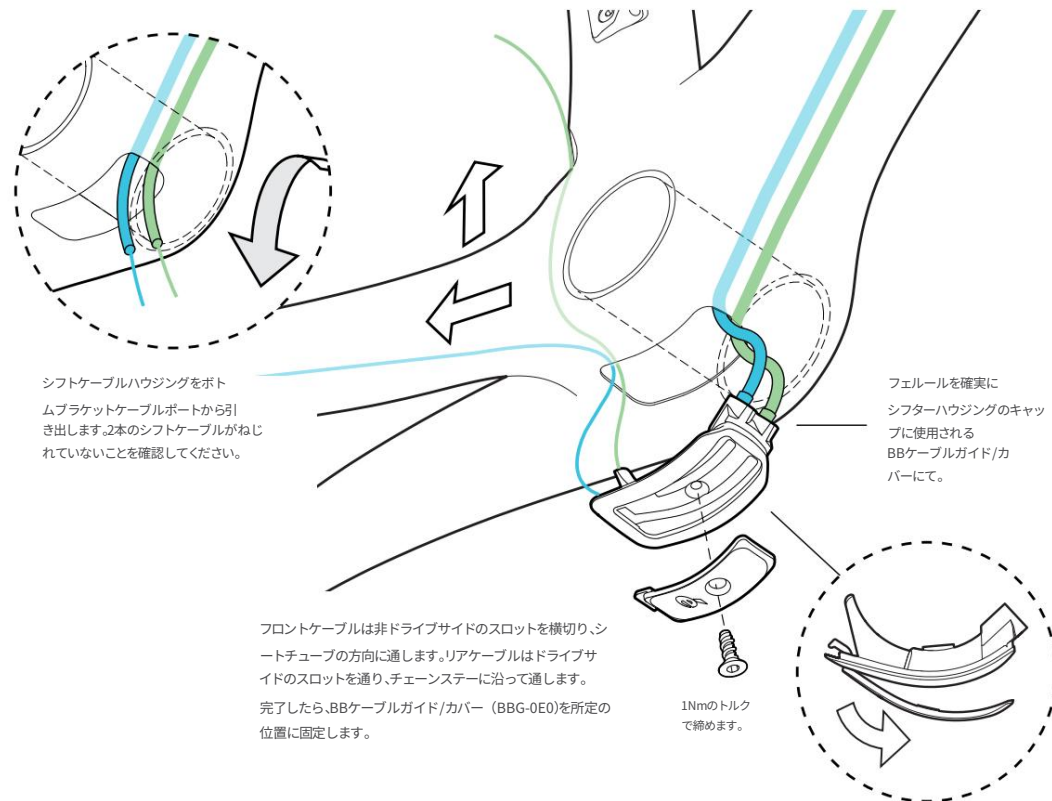
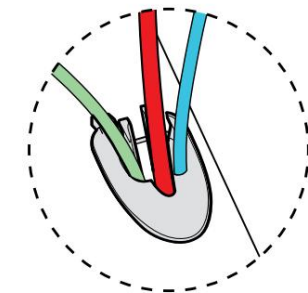
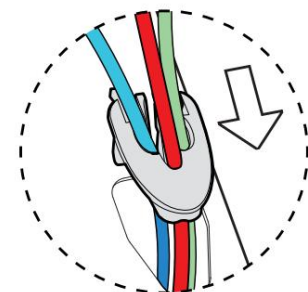
リアディレイラープレスインケーブルストップ (CBS-DRPOUT)を取り付けます。



製造元の指示に従って、リア ディレイラーをリア ディレイラー ハンガーに取り付け、適切なハウジングの長さにカットし、ケーブルを取り付けます。

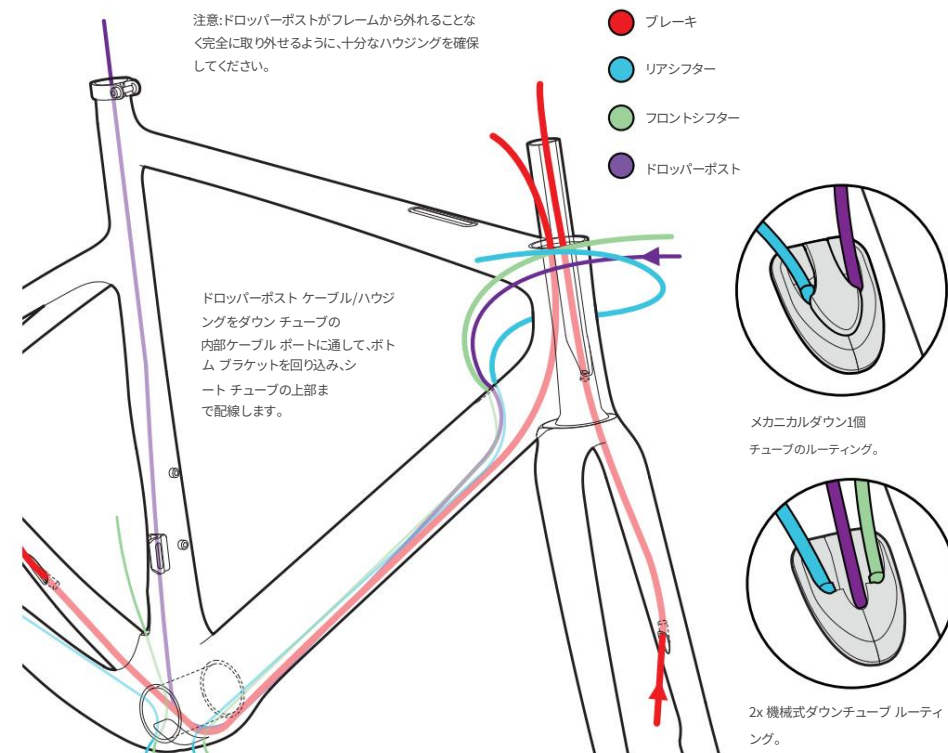
ÁSPERO 機械ケーブル配線と設置

Áspéro を機械式シフトで組み立てる場合は、シフター ケーブル ハウジングとリア ブレーキ ホースをダウン チューブ ケーブル ストップ アセンブリ (CBG-DT-ASP) に通します。



ドロップパーポストケーブルルーティング

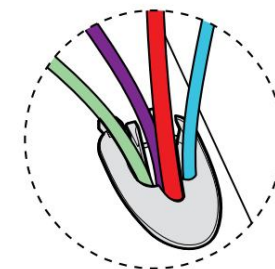
ラフ5



粗い

ドロップパーポストケーブルの配線/リアブレーキホースの下ハウジングからダウンまで

チューブケーブルストップアセンブリ(CBG-DT-ASP)



これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的でのみ提供されています。詳細については、コンポーネントメーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

Rough-5 ハンドルバールーティング - 電動

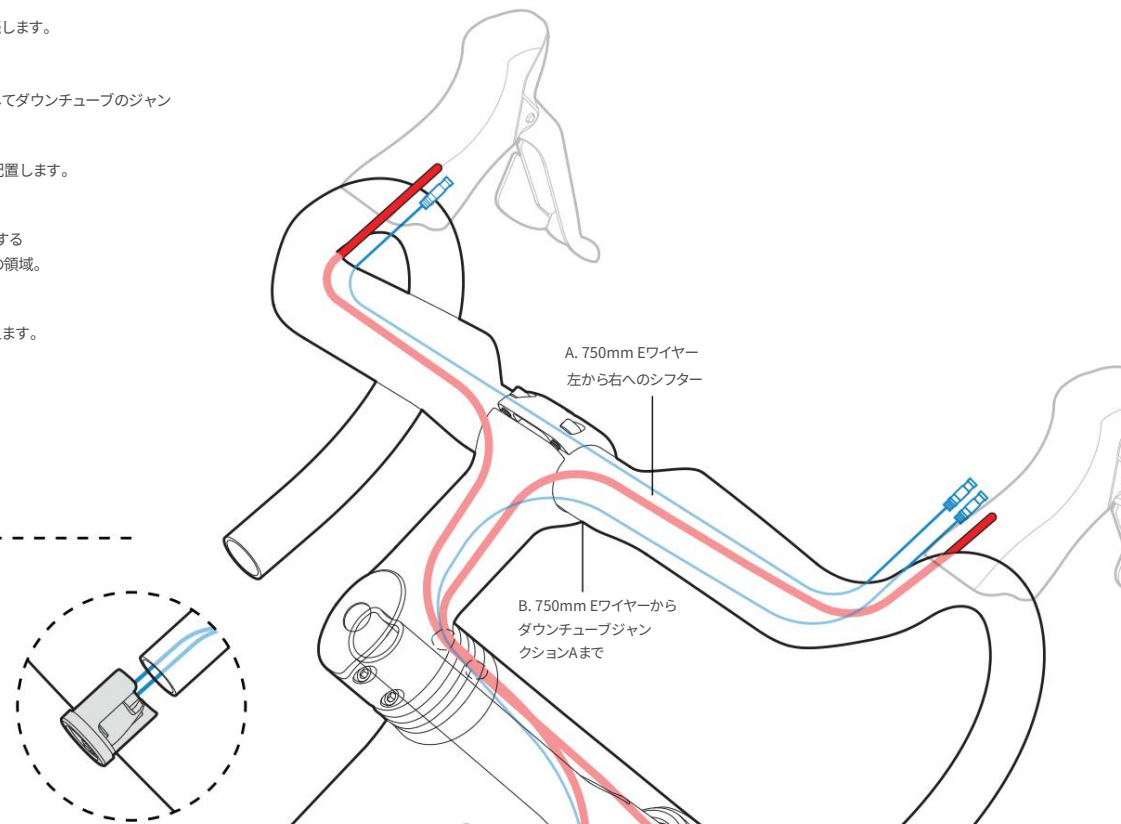
1. ハンドルバーにシフターを取り付け、左と右を接続します。
右は750mm E-Wire Aを使用しています。
2. 750mm E-Wire B を右シフターからステムに通してダウンチューブのジャンクション A に接続します。
3. ブレーキハウジングとEワイヤーを適切な位置に配置します。
ハンドルバーのチャンネル。
4. 接触部にカーボンアセンプリコンパウンドを塗布する
ハンドルバーとステムのフェイスプレートの間の領域。
5. ハンドルバーをステムに取り付け、ブレーキと
メーカーの指示に従ってコントロールを切り替えます。

- ブレーキ
- Eワイヤー

粗い

電動シフト付き Áspero では、次の E ワイヤ長さのパーマウント ジャンクション A を使用します。

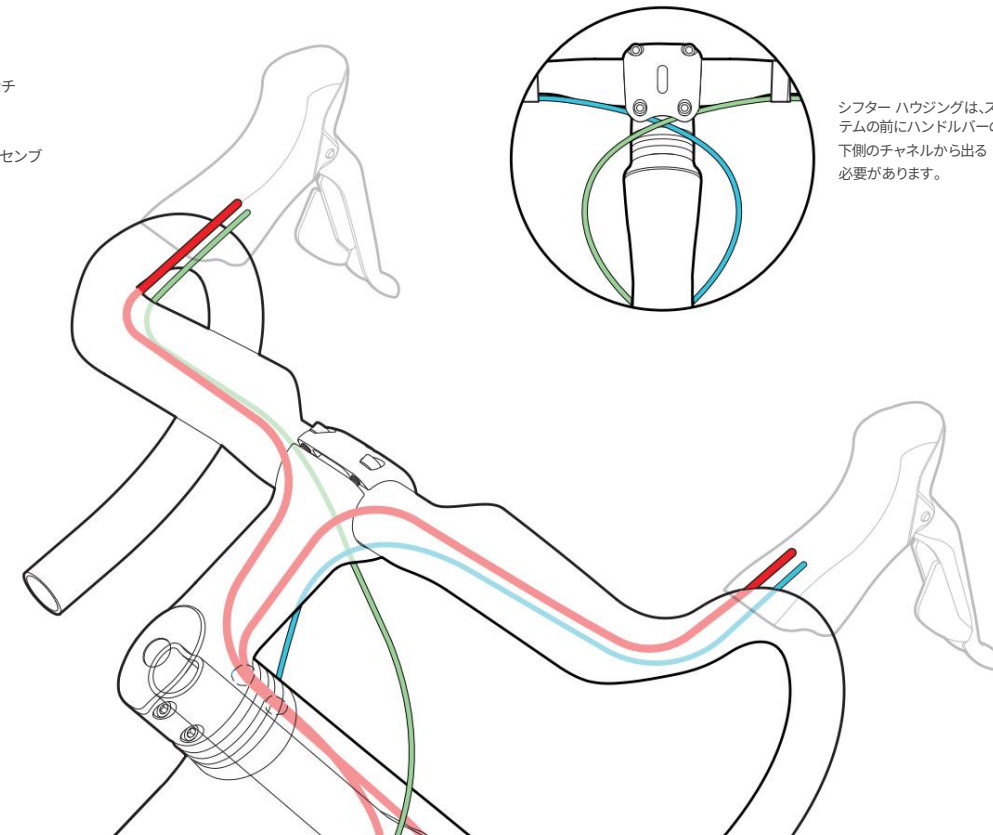
シフター間 :750mm
シフターからジャンクションAまで: 300mm
ジャンクションAからジャンクションBまで
ダウンチューブ内部ケーブルポート:
1200mm 48-56cmフレーム
1400mm 58-61cmフレーム



ÁSPERO-5 ハンドルバー ケーブル ルーティング - 機械式

1. ハンドルバーにシフターを取り付けます。
2. ブレーキハウジングとシフターハウジングをハンドルバーの適切なチャンネルに配置します。
3. ハンドルバーとステムのフェイスプレートの接触部分にカーボンアセンプリコンパウンドを塗布します。
4. ハンドルバーをステムに取り付け、製造元の指示に従ってブレーキとシフトコントロールを取り付けます。

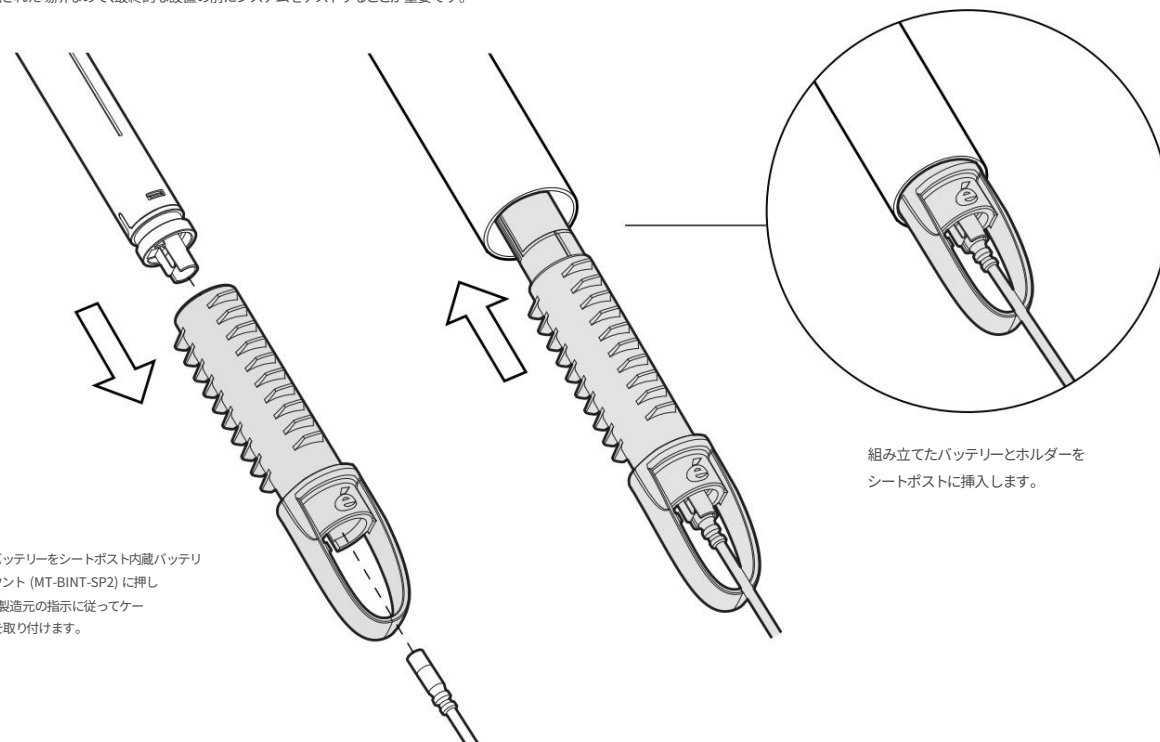
- ブレーキ
- リアシフター
- フロントシフター



DI2バッテリーの取り付け

Shimano Di2 システム用のバッテリーは、シートポスト内蔵バッテリーマウント (MT-BINT-SP2) を使用してシートチューブ内に取り付けられます。

これは密閉された場所なので、最終的な設置の前にシステムをテストすることが重要です。



組み立てたバッテリーとホルダーを
シートポストに挿入します。

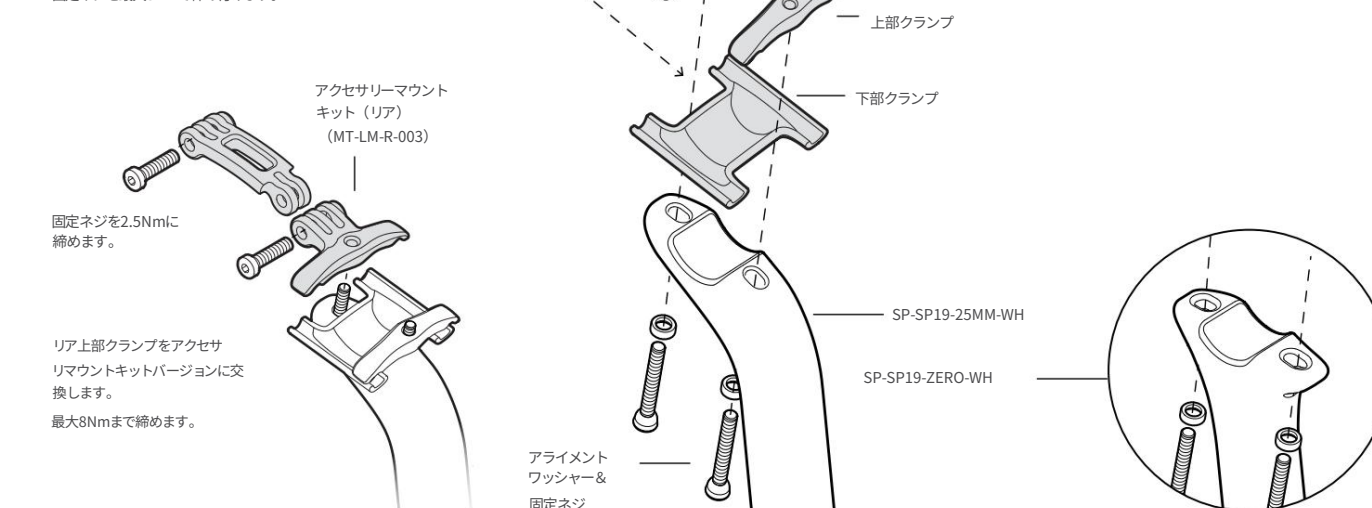
Di2 バッテリーをシートポスト内蔵バッテリーマウント (MT-BINT-SP2) に押し込み、製造元の指示に従ってケーブルを取り付けます。

シートポストの組み立てと取り付け

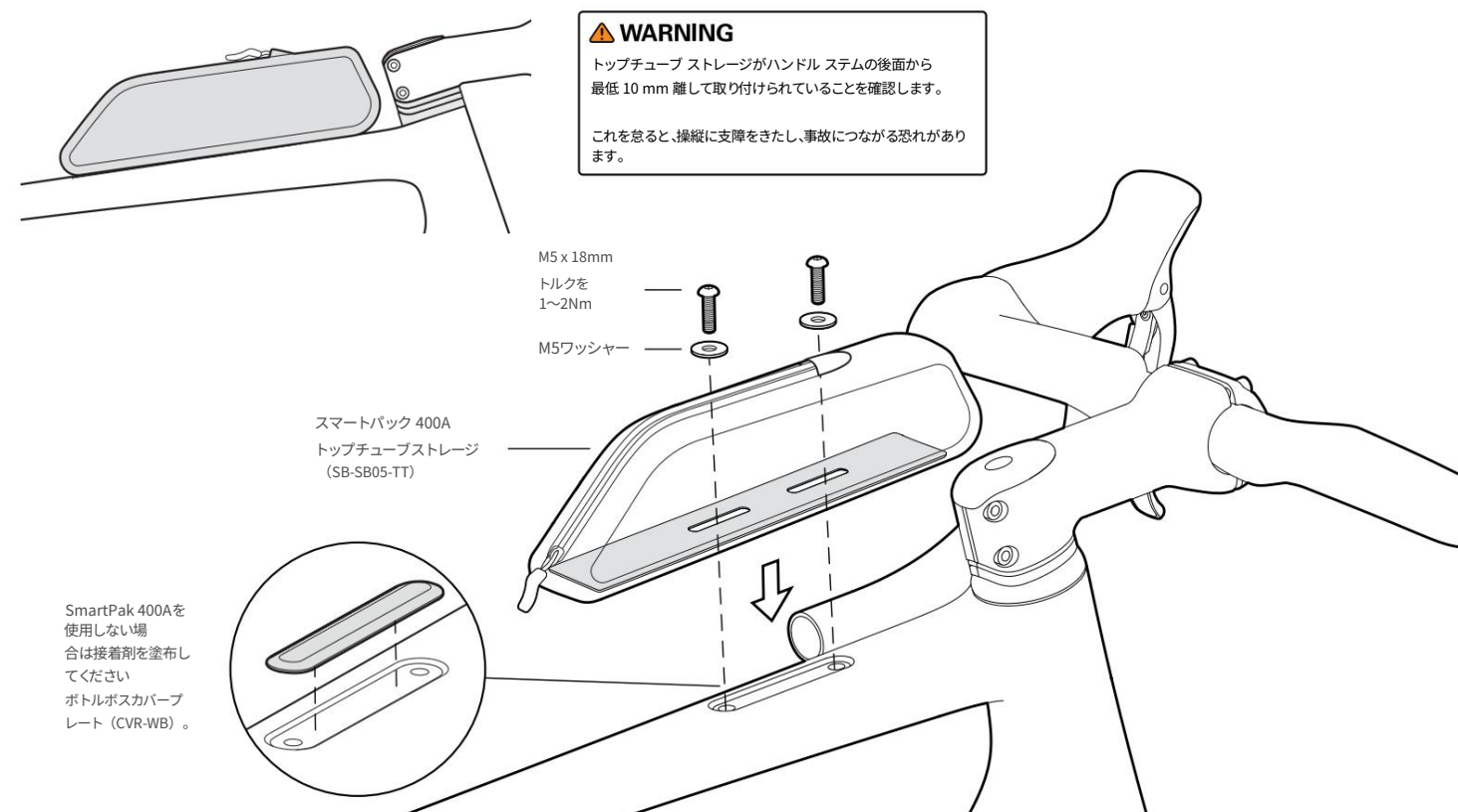
1. シートポストの上面にカーボンアセンブリコンパウンドを薄く塗布し、調整スロットの周囲を覆うようにします。

2. サドルレールを上部クランプと下部クランプの間に配置して、シートポストに取り付けます。

3. アライメントワッシャーを取り付けた状態で、軽くグリースを塗布した固定ネジを締め付け、シートポストにアセンブリを取り付けます。固定ネジは両側交互に1/2回転ずつ締め付けます。サドルの位置を調整したら、固定ネジを最大8Nmで締め付けます。

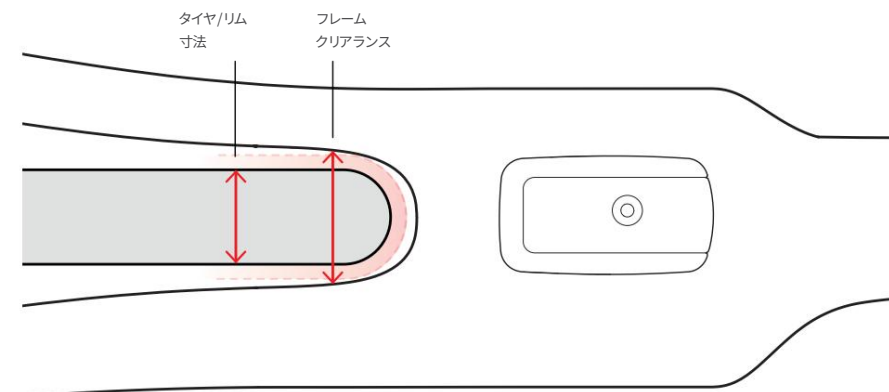


トップチューブスマートパックの取り付け



タイヤ/リムクリアランス

Cervéloバイクは、タイヤクリアランスに関するISO 4210-2:4.10.2規格に準拠しています。これらの安全基準を遵守し、限定生涯保証を維持するには、タイヤとフレームのあらゆる要素の間に最低4mmのクリアランスを確保する必要があります。タイヤとリムの接合部はますます複雑化しているため、Cervéloではタイヤを選ぶ前に、利用可能なスペースを確認することを推奨しています。



1. ボトムブラケット接合部におけるチェーンステー間のスペースを測定します。
2. タイヤの上部にあるシートステー間のスペースを測定します。
3. その2つの数字のうち小さい方を使って、残りのスペースを決定するには、8mm (片側4mm) を差し引きします。
4. タイヤをホイールに取り付けて完全に空気を入れた状態で、リムまたはタイヤの最大幅を測定して、フィットすることを確認します。

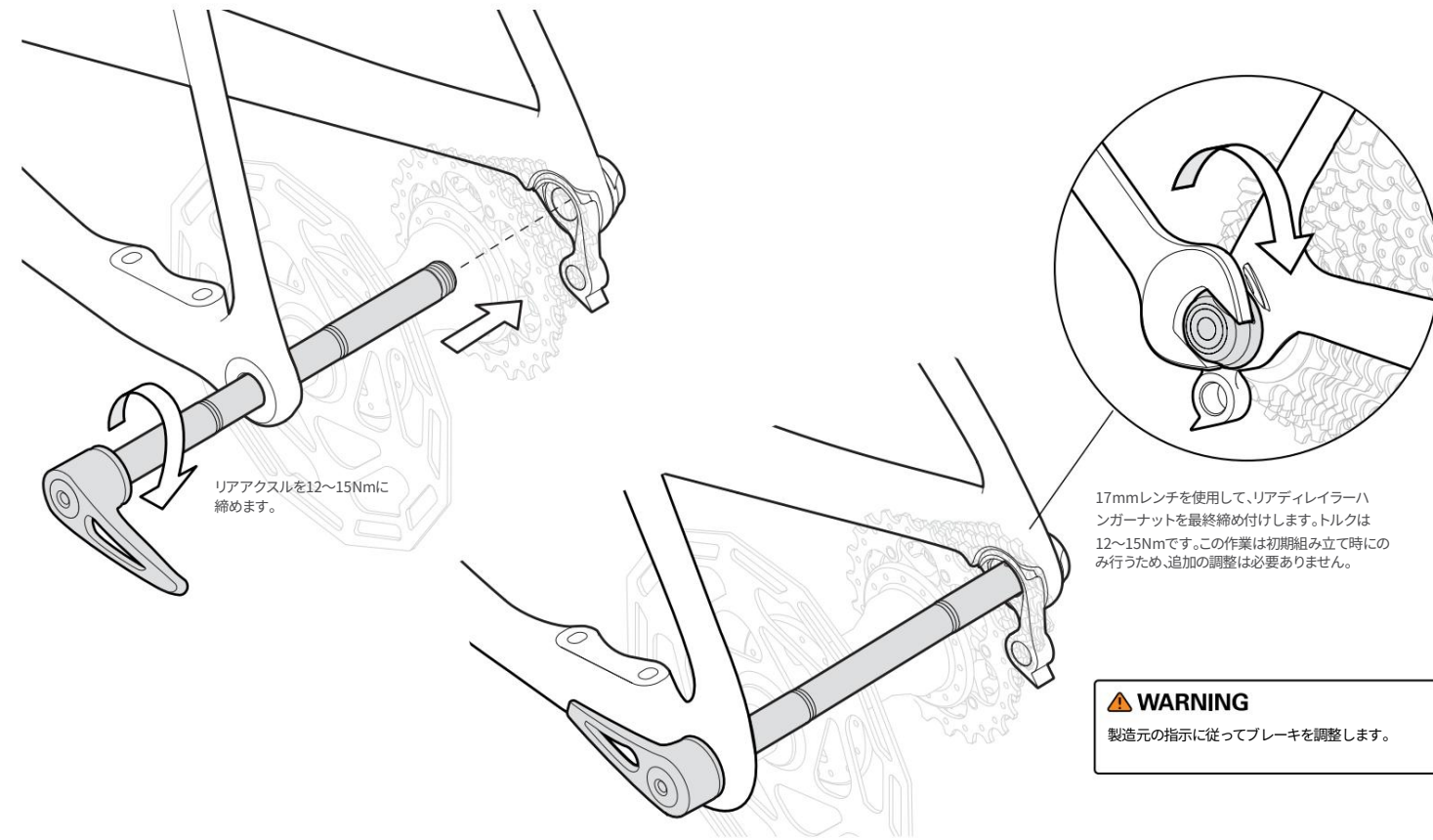
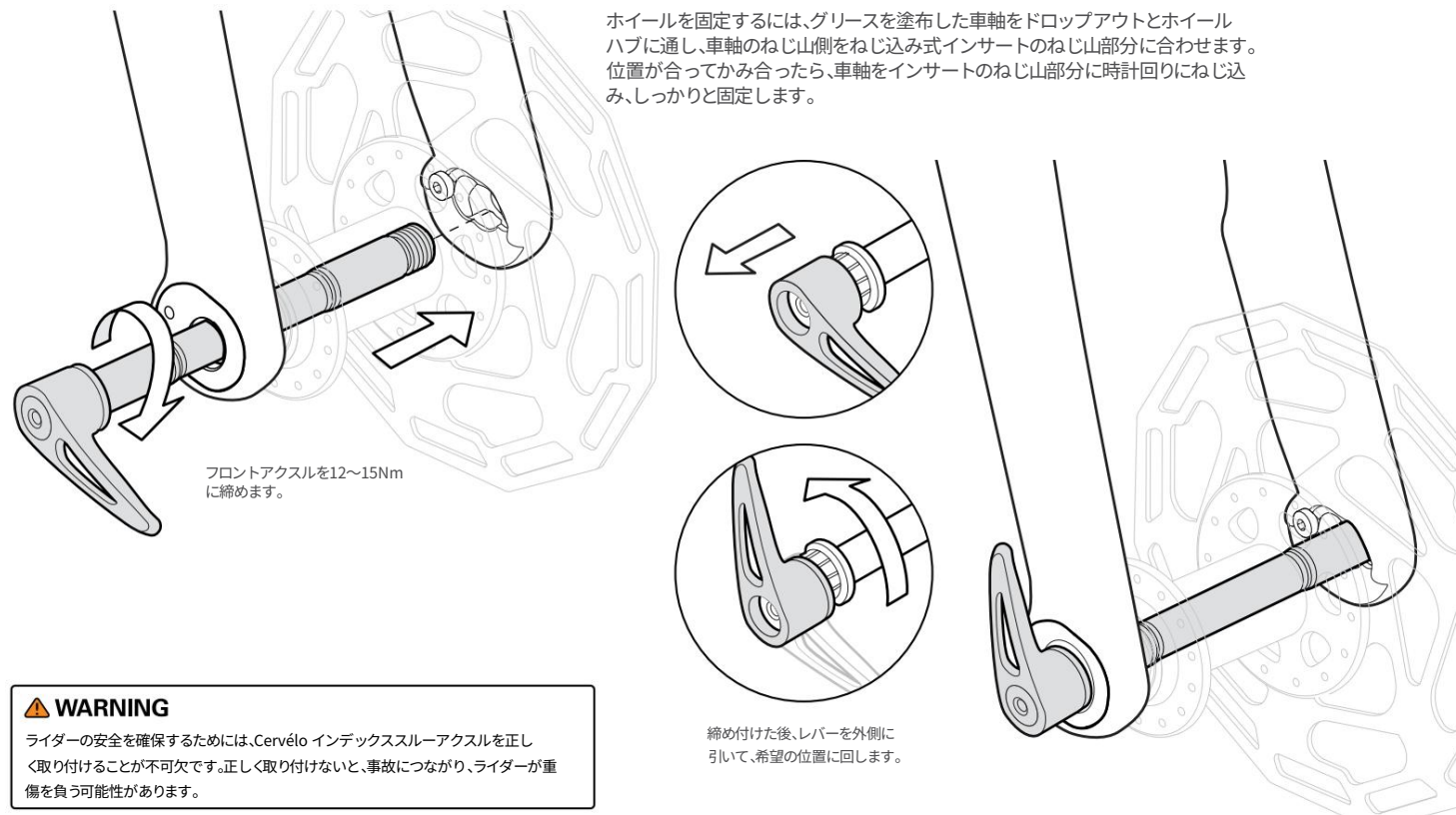
WARNING

タイヤまたはリムとフレームまたはフォークが接触すると、走行中に制御を失い、重大な傷害を負う可能性があります。

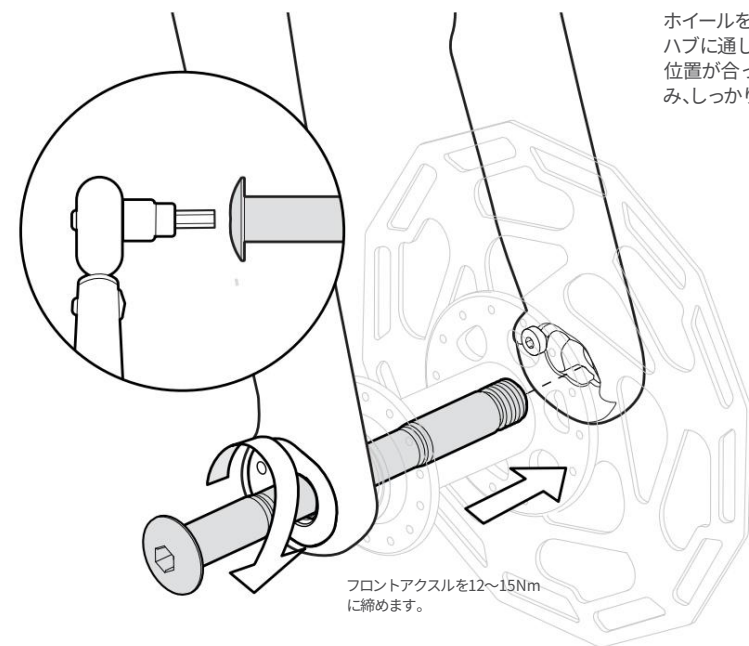
これらのガイドラインに従わなかった場合、Cervélo 限定生涯保証の対象外となるフレームの損傷が発生する可能性があります。

インデックススルーアクスルの取り付け

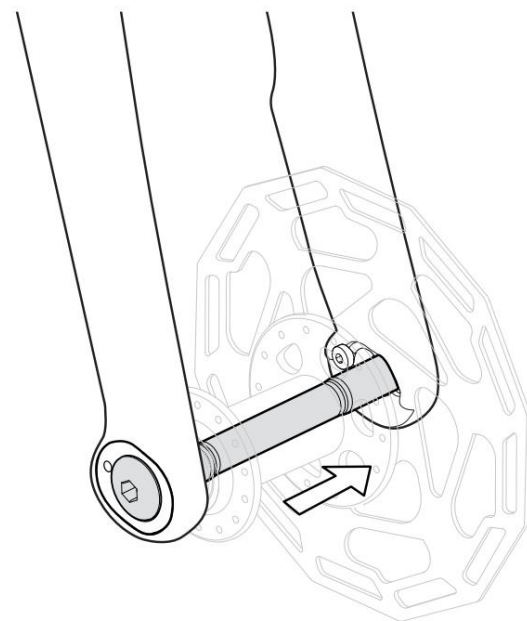
ホイールを固定するには、グリースを塗布した車軸をドロップアウトとホイールハブに通し、車軸のねじ山側をねじ込み式インサートのねじ山部分に合わせます。位置が合っただけで、車軸をインサートのねじ山部分に時計回りにねじ込み、しっかりと固定します。



エアロスルーアクスルの取り付け

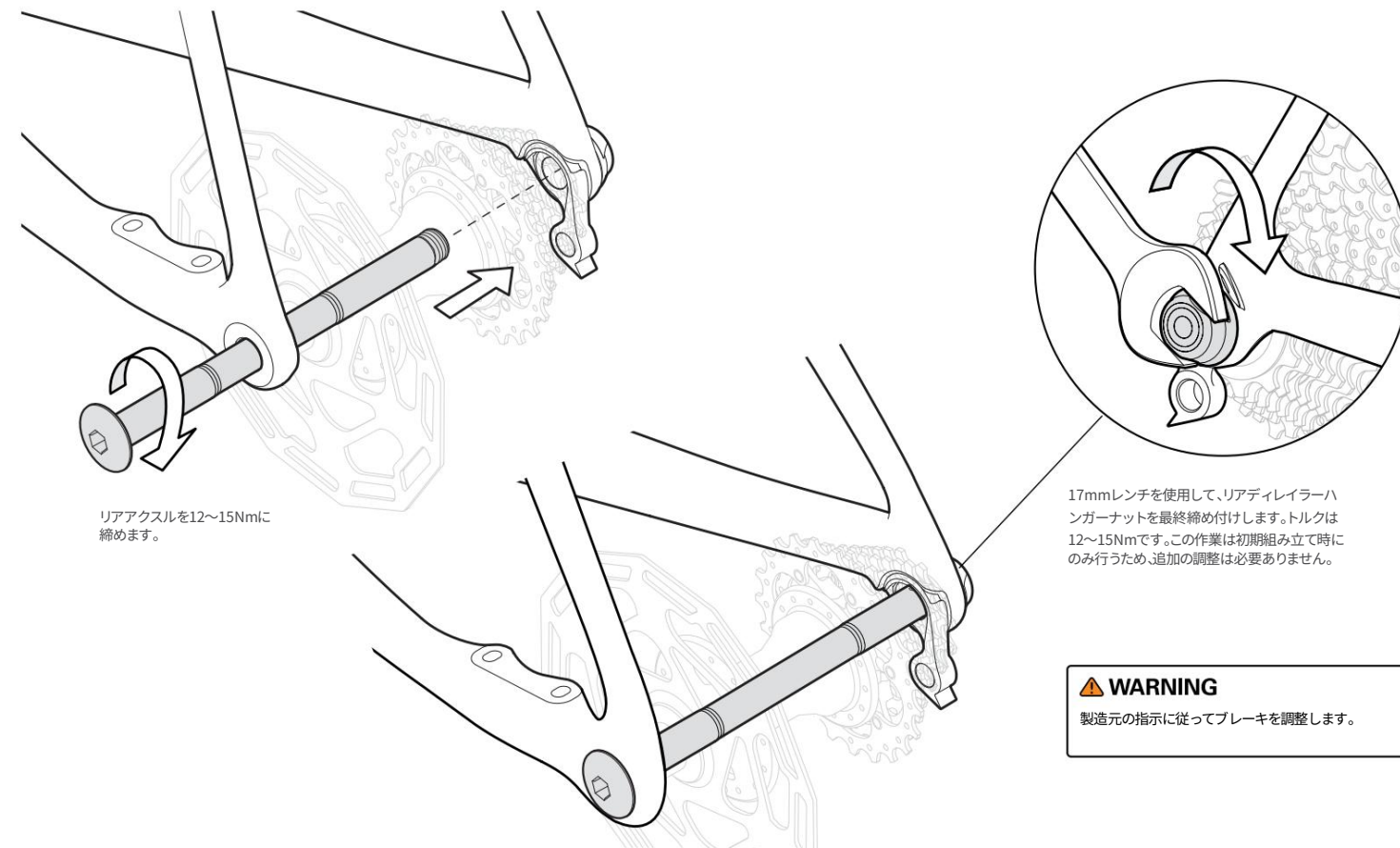


ホイールを固定するには、グリースを塗布した車軸をドロップアウトとホイールハブに通し、車軸のねじ山側をねじ込み式インサートのねじ山部分に合わせます。位置が合つかみ合ったら、車軸をインサートのねじ山部分に時計回りにねじ込み、しっかりと固定します。



⚠ WARNING

ライダーの安全を確保するためには、Cervélo Aero Thru-Axleを正しく取り付けることが不可欠です。正しく取り付けないと、ライダーが重傷を負う可能性のある事故につながる可能性があります。



⚠ WARNING

製造元の指示に従ってブレーキを調整します。

ROUGH-5 & ROUGH リテーラー アセンブリ マニュアル

www.cervelo.com

CER-ASA-V2 2020-10-30

cervelo